

各位

中部大学の鷺見洋一です。

私たちが『百科全書』研究の一環として、科学研究費の助成を受けつつ展開している研究企画も第3年目に入りました。今回もまた、18世紀を研究されている皆様のご協力を頂きたく、以下の要領で御願い申し上げる次第です。

協力を申し出られた方には、こちらで担当をお願いしたい部分を決めて、改めて連絡を差し上げます。その際、併せて詳細な作業マニュアルをお届けすることになります。この秋にお願いするのは『百科全書』本文第4巻です。

年齢や地位には一切こだわりませんが、18世紀に刊行された版本に多少とも慣れておられ、当時の独自の綴字法に習熟している方に限定させていただきます。また科研費から些少ですが謝金をお払いします。

この作業にご参加いただくことには、以下のようなメリットがあります。

- 1) 世界的にますます閲覧が困難になっている『百科全書』原本の画像をベースにして、精密な読解を試みるという得難い経験の機会をえられます。
- 2) 頻繁な連絡や協議を介して、いつしか国際的な『百科全書』共同研究のネットワークが形成される現場に身を置いていただけます。
- 3) この企画は研究業績として国際的に認められます。具体的には、鷺見が専門誌 RDE (*Recherches sur Diderot et l'Encyclopédie*) の編集委員として、メタデータ研究についての報告を定期的に掲載することになっており、協力者は「共同著作」として、その報告文をご自身の業績にすることができます。

本プロジェクトに協力をお願いできる皆様は、鷺見洋一宛にメールで申し込みをお願いします (sumix@attglobal.net)。その際、お名前、住所、所属を必ず明記下さい。とりあえずの申込期限は、2010年9月20日とさせていただきますが、期限を過ぎましても一向に構いません。いつでもどうぞ。また、これまですでにご協力を頂いている方におかれましても、恐縮ですが改めて申し込みを御願います。作業成果の提出期限は2010年10月31日です。

## 1. 作業の全体計画

私たちは『百科全書』本文全17巻に収録されている全項目について、典拠情報（メタデータと呼びます）のデータベース作成を目指します。完成した暁には、『百科全書』本文の写真版と、皆様に記述をお願いするメタデータを併せ提示した、世界でも類例のないデータベースが実現している見込みになります。着手して頂ければすぐに分かりますが、この作業は、決して一研究者個人の熱意や努力で実現できるようなものではなく、多数の研究者の団結や共働があつてこそ、初めて可能になるのです。

協力を申し出られた方には、こちらで担当をお願いしたい部分を決めて、改めて連絡を差し上げます。年齢や地位には一切こだわりませんが、18世紀に刊行された版本に多少とも慣れておられ、当時の独自の綴字法に習熟している方に限定させていただきます。また科研費から些少ですが謝金をお払いします。

この作業にご参加いただくことには、以下のようなメリットがあります。

- 4) 頻繁な連絡や協議を介して、いつしか国際的な共同研究のネットワークが形成される現場に身を置いていただけます。
- 5) この企画は研究業績として国際的に認められます。具体的には、鷺見が専門誌 *RDE (Recherches sur Diderot et l'Encyclopédie)* の編集委員として、メタデータ研究についての報告を定期的に掲載することになっており、協力者は「共同著作」として、その成果をご自身の業績にすることができます。

本プロジェクトに協力をお願いできる皆様は、鷺見洋一宛にメールで申し込みをお願いします (sumix@attglobal.net)。その際、お名前、住所、所属を明記下さい。とりあえずの申込期限は、2010年7月10日とさせていただきますが、期限を過ぎましても一向に構いません。いつでもどうぞ。また、これまですでにご協力を頂いている方におかれましても、恐縮ですが改めて申し込みを御願います。

提出期限は2010年8月10日です。厳守のほどよろしくお願ひ申し上げます。  
それでは、どうぞよろしくお願ひします。